

平成27年11月

ミシンをご使用の皆様  
ミシン関係者の皆様

一般社団法人日本縫製機械工業会

長年ご使用の工業用ミシン、職業用ミシンなどに取り付けられている  
モーターについてのお知らせとお願い（改訂版）

長年ご使用の工業用ミシン、職業用ミシンなど100V以上で動作するミシンに取り付けられているモーターは、電気部品（本体・低圧進相コンデンサー・スイッチボックス・コード等）の経年劣化により、発煙・発火をする場合があります。

購入され10年程度が経ったミシン（特にモーター）につきましては、点検をするか、その取扱いについて、購入先（ミシンメーカー又はモーターのメーカーなど）にご相談下さい。

◎ミシンに関する一般的な注意事項

○作業中その場から離れる時や作業終了時には、ミシンの電源スイッチを切ってください。

○モーターに次のような症状が見られる場合は、すぐに電源スイッチを切り、コンセントからプラグを抜いて、購入先（ミシンメーカー又はモーターのメーカーなど）にご相談下さい。

- ・電源スイッチを入れてもモーターが回らない
- ・モーターの回転が異常に遅かったり不規則になったりする
- ・モーターの回転中に異常な音や振動がする
- ・モーターが異常に熱くなったり、焦げたにおいがしたりする

◎低圧進相コンデンサに関する注意事項

○1975年以前に製造された低圧進相コンデンサは、保安装置が内蔵されておられません。早急に使用を中止してください。

（低圧進相コンデンサーはモーター又はスイッチボックスなどに内蔵されている部品です。）

○保安装置が内蔵された低圧進相コンデンサでも、長期使用に伴う経年劣化により、発煙・発火の恐れがあります。

◎ミシンを使う時には、点検をしてから使うことをお勧めします。